

1 家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施しましょう。

○ 地震による負傷要因

近年発生した地震でけがをした原因を調べると、約3割から5割が家具類の転倒・落下物によるものでした。平成23年3月11日に発生した東日本大震災においても、東京都内で家具類の転倒・落下によりけがをした事例がありました。また、都内でアンケート調査を実施した結果、家具類が移動したとの回答がありました。

震度5強以上の強い地震では、テレビ、電子レンジなどの家電製品の落下や、本棚やタンス、食器棚などの大きな家具が倒れることがあります。

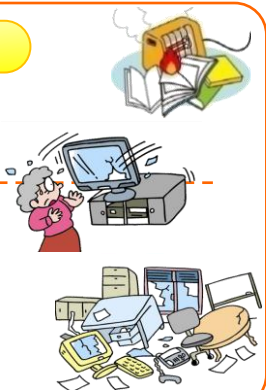
家具類の転倒・落下・移動は直接下敷きになるほか、転倒や落下、移動をした家具類につまずいて転ぶ、割れたガラスや食器などでのけが、コンロの上部の物の落下や家具がストーブに転倒して出火するなどの被害も引き起こします。

特に、背の高い家具（食器棚、タンス、本棚など）や台上に置く家電製品（テレビ、電子レンジなど）が、多く転倒・落下をしています。また、高層階（概ね10階以上）においては、転倒落下に加え長周期地震動の影響と思われる家具類の移動が多く発生していました。負傷の防止や避難路の確保のためには、家具類の転倒・落下・移動防止対策を実施することが重要です。

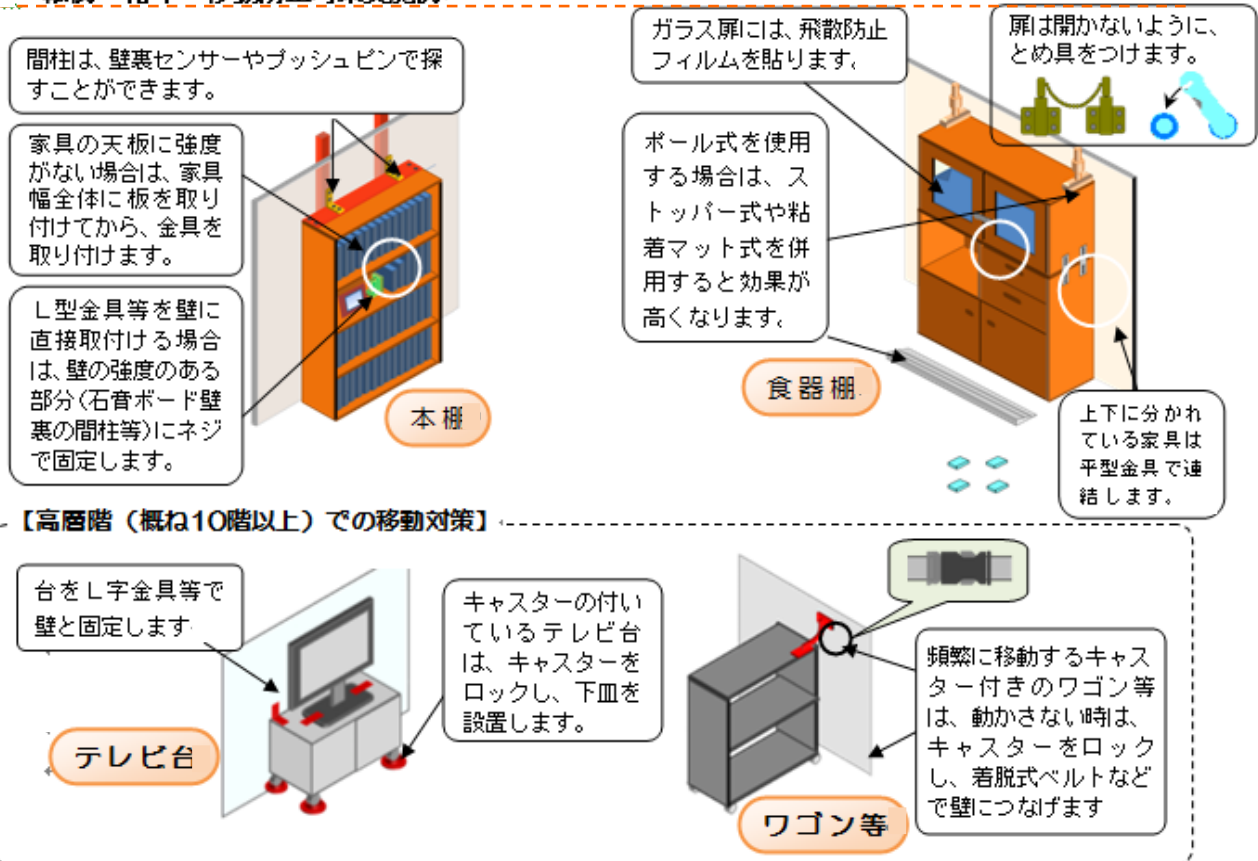
★たとえば？

東日本大震災における東京都内で発生した事例

- 1 地震により本棚が倒れ、落下した雑誌により電気ストーブのスイッチが入り、接触した雑誌に着火した事例がありました。
- 2 地震発生後、倒れてきた冷蔵庫とテレビに下半身を挟まれ約2時間身動きがとれなくなった事例がありました。
- 3 デスクワーク中に地震が起こり、室内のスチールロッカーが倒れてきて負傷した事例がありました。



転倒・落下・移動防止対策実施例



練馬消防署では、地震時の負傷者を減らすため、現在、家具類の転倒・落下・移動防止対策を推進し、各ご家庭や事務所の安心と安全の向上を呼びかけています。

2 1月中の練馬消防の出来事

◇練馬消防団始式

平成24年1月13日(金)、新春恒例の練馬消防団始式が練馬区公民館ホールで行われました。練馬消防団始式に参加した各団員は、仕事や学業、家事などに従事しながら「わが町を災害から守る」という使命感のもとに、今後も地域防災の要として幅広い活動を行うことを全員で誓いました。



練馬消防団始式（練馬区公民館ホール）

○ なぜ練馬消防団始式はいつも1月13日なの？

戦後の昭和21年8月15日に、板橋消防署から練馬消防署が分離独立し、さらに昭和22年8月1日練馬区が板橋区より独立したことに伴い、同年10月に練馬区議会において練馬消防団設置条例が可決されました。翌月、練馬区役所で消防委員会が開催されて、初代練馬消防団長に浅見平蔵氏が就任しました。

そして浅見団長以下10個分団790名の編成で練馬消防団が結成され、その式典を昭和23年1月13日豊島園において東京都知事列席のもとに挙行され、以来、**毎年1月13日が練馬消防団始式の日**として現在まで継承されています。

◇防災とボランティア週間に伴い訓練を実施

練馬消防署では応急救護技術、消火活動支援技術、救助活動支援技術及び都民指導技術の向上を図るため、1月21日（土）に練馬災害時支援ボランティア活動訓練を実施しました。



○ 練馬災害時支援ボランティアってなあに？

練馬災害時支援ボランティアは、東京消防庁管下に震度6弱以上の地震や大規模な自然災害、事故が発生した場合に、練馬消防署に参集し、消防署が行う消防活動の支援を行う事前登録制の専門ボランティアで、**現在421名の方が登録（平成24年1月27日現在）**しています。

練馬消防署では、練馬災害時支援ボランティアを募集しています。

東京消防庁災害時支援ボランティア募集要件

- ・東京消防庁管内に居住又は勤務・通学されている方
- ・震災時等に消防に対する支援活動を行う意志のある、15歳以上（中学生不可）の方
- ・上記2つの他に、次のいずれかの要件を満たす方
 - ◎ 普通救命講習を修了されている等、応急救護の知識を有する方
 - ◎ 過去に消防職員、消防団員、少年団員として、1年以上の経験がある方
 - ◎ 復旧活動時、支援に必要となる資格や技術（消防設備士、危険物取扱者）を有する方

◇文化財防火デーの消防演習を実施

練馬消防署では1月26日の「文化財防火デー」に伴い、文化財の所有者・管理者や文化財施設の周辺地域の皆様に火災、地震その他の災害等から文化財を守るための防火防災体制の充実強化を呼びかけました。

○平成24年1月24日（火）

光伝寺（練馬区氷川台三丁目24番4号）

※降雪のため中止となりました。

○平成24年1月25日（水）

春日神社（練馬区春日町三丁目2番）



○平成24年1月26日（木）

南蔵院鐘楼門（中村一丁目15番）



3 練馬消防署・今後の予定

—平成24年春の火災予防運動を実施—

平成23年度東京消防庁防火標語
守りたい 防火の心で みんなの笑顔
作者 佐藤 晴菜(さとう せいな)さん (北区)

(1) 目的

都民の皆様には防火防災に関する意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

(2) 実施期間

平成24年3月1日(木)から3月7日(水)まで



春の火災予防運動
広報ポスター

◇ねりま安心・安全フェア(練馬消防署庁舎解放)

練馬消防署においても春の火災予防運動の一環として練馬消防署庁舎を一般に開放し、区役所、警察署と連携して防火、防災、防犯に子供から大人までより関心を持っていただけるようイベントを企画しています。みなさま是非ご参加ください！！

(1) 日時

平成24年2月29日(水) 午前の部 10:00~12:00
午後の部 13:00~15:00

(2) 場所

練馬消防署本署 【練馬区豊玉北5-1-8】

(3) 各コーナーの予定内容

- ・ミニ防火衣やミニカーを利用した写真撮影コーナー
- ・防火・防災・防犯の相談窓口コーナー
- ・救助体験コーナー
- ・放水体験コーナー
- ・演奏会(金管楽器五重奏) 他



4 講習会のご案内(平成23年度下半期の講習日程)

(1) 普通救命講習実施日(練馬消防署 3階)

実 施 日	時 間	内 容
2月12日(日)	9時～12時	心肺蘇生法・AEDの取扱など
3月11日(日)	9時～12時	心肺蘇生法・AEDの取扱など
※定員30名(定数になり次第締め切らせて頂きます。) ※講習修了者には技術認定証が交付されます。 ※テキスト代として1,400円がかかります。 お申し込み:練馬消防署救急係(03-3994-0119内線380)までお電話ください。なお、 上級救命講習などのお申し込みは、東京防災救急協会(03-5276-0995 http://www.teate.jp)へ直接お申し込み下さい。		

(2) 消防設備士講習実施日(消防技術試験講習)

講 習 区 分	免 状 種 類	講 習 日
特殊消防用設備等	甲種特類	2月6日
消火設備	甲・乙種 第1・2・3類	2月16日、3月1日、3月15日
警報設備	甲・乙種第4類 乙種第7類	2月20日、3月10日、3月26日
避難設備・消火器	甲・乙種第5類 乙種第6類	2月2日、3月5日

(3) 危険物取扱者保安講習実施日(東京技術試験講習所)

講 習 区 分	従 事 施 設	実 施 日
第1	給油取扱所	2月18日、3月21日
第2	製造所、一般取扱所	2月9日、3月12日
第3	屋外タンク貯蔵所、屋内タンク貯蔵所、移送取扱所	年度内は終了しました。
第4	地下タンク貯蔵所、移動タンク貯蔵所	2月27日
第5	屋内貯蔵所、屋外貯蔵所、簡易タンク貯蔵所、 販売取扱所	年度内は終了しました。
一般取扱所及び簡易タンク貯蔵所の留意事項 1 計量機を使用して容器に詰め替える一般取扱所、計量機付の簡易タンク貯蔵所は第1区分で受講してください。 2 ボイラー、非常電源用の内燃機関、炉等燃料を消費する一般取扱所は燃料を貯蔵するタンク形態により屋外タンク・屋内タンクに接続するものは第3区分で、地下タンクに接続するものは第4区分で受講してください。		

(4) 防火・防災管理新規講習

会場	講習区分	実施日(2日間)	
試験講習所 開場 8:30	防火・防災	2月	1～2日、6～7日、7～8日、8～9日 15～16日、18～19日、20～21日 21～22日、27～28日、29～3月1日
		3月	5～6日、7～8日、8～9日、10～11日 12～13日、14～15日、21～22日 22～23日、26～27日
立川防災館 開場 8:30	防火・防災	2月	1～2日、4～5日、8～9日、18～19日 25～26日、29～3月1日
		3月	3～4日、14～15日、26～27日
本所防災館 開場 8:30	防火・防災	2月	2～3日、11～12日
		3月	1～2日、15～16日、17～18日

※1日目の講習を欠席された方は、2日目を受講できません。
※講習時間 午前9時00分～午後5時00分
※平成23年4月1日から防火・防災管理新規講習では、自衛消防業務講習並びに防火対象物点検資格者及び防災管理点検資格者の各講習のいずれか又は全部を修了している方は、申請を行うことにより講習科目の一部が免除となります。
※テキスト代(セット価格) 4,600円

連絡先 練馬消防署予防課 (E-mail: nerima2@tfd.metro.tokyo.jp)

※ お問い合わせ等は、練馬消防署のE-mail(上記のブルーの文字)にお願いします。
カーソルを合わせて左クリックです。